

富士のさと 読み聞かせ隊と自然遊び塾(出前講座)

○趣旨

幼児期における自然体験や本に触れる体験の機会を増やし、自然のもので遊んだり・触れたり、さまざまな本に触れたりすることを通して、豊かな人間性を築く基礎を培う。

○訪問した御殿場市内の幼稚園・保育園・こども園

幼稚園 8 園： 竈幼稚園， 神山幼稚園， 御殿場幼稚園， 玉穂幼稚園， 原里幼稚園， 原里西幼稚園， 富士岡幼稚園， 森之腰幼稚園

保育園 11 園： 神山保育園， すみれ保育園， 高根学園保育所， 高根第一保育園， 玉穂第一保育園， 玉穂第二保育園， 原里第一保育園， 原里第二保育園， 東保育園， 富岳保育園， みらい保育園

こども園 1 園： 印野こども園

○活動の流れ

1 活動を基本 20 分（5 歳児の箸作りのみ 45 分）とし， 3 つの活動をローテーションで実施

	開始～0:20 (20 分間)		0:30～0:50 (20 分間)		1:00～1:20 (20 分間)
3 歳児	絵本読み聞かせ (室内)	移動 (10分)	自然のものを使った 創作活動 (室内)	移動 (10分)	自然のものを使った 身体を動かす活動 (室外)
4 歳児	自然のものを使った 創作活動 (室内)		自然のものを使った 身体を動かす活動 (室外)		絵本読み聞かせ (室内)
5 歳児	自然のものを使った 身体を動かす活動 (室外)		絵本読み聞かせ (室内)		自然のものを使った創作活動 (室内)【※～1:45 (45 分間)】

○内容（活動の様子）

（1）絵本読み聞かせ 運営：御殿場市立図書館ボランティア

図書館ボランティアが自然に関する内容の絵本を年齢に応じて選定し，園児に読み聞かせを行った。園児たちは，絵本の世界に夢中になり，集中して話に耳を傾けていた。大型絵本を駆使し，ダイナミックな自然の風景を見せたり動物の生態の話をしたりし，自然に対する園児の興味・関心を喚起した。



（2）自然のものを使った創作活動Ⅰ【ストラップ！すべラップ】

運営：中央交流の家職員

自然のものを使った創作活動Ⅱ【オリジナル箸づくり】

運営：中央交流の家職員

3 歳児・4 歳児クラスには，「ストラップ！すべラップ」を，5 歳児クラスには「オリジナル箸づくり」を実施し，発達段階に応じた創作活動を行った。

「ストラップ！すべラップ」では、紙やすりを使い木の表面をつるつるに磨き、その後雑巾でこすりつやを出した。「オリジナル箸づくり」では、かんなで少しずつ木を削り箸の形にしていき、仕上げは紙やすりで行った。途中、木目を観察したり、かんなで削って出てきた木のくずの匂いを嗅いだりし、園児たちは五感を使い自然の素材を楽しんだ。

活動の最後には、年輪（木の年齢）の話をし、木もみんなと一緒に生きていることを伝え、作ったものを大切にする気持ちを育むようにした。



【紙やすりで木を磨く様子】



【かんなで木を削る様子】



【年輪についての学習】

（3）自然のものを使った身体を動かす活動【丸太渡りなど】

運営：中央交流の家職員

園庭に丸太・スラックライン・木に結んだロープをサーキット状に設置した。丸太渡りやスラックラインでは、園児は手を広げてバランスをとり、落ちてもしっかりとあきらめることなく何度も何度も挑戦していた。木に結んだロープを利用し身体を動かす活動では、「綱引きみたい」と言いながら腕の力だけでロープを引っ張り身体を移動させ、園庭で身体を動かす活動を楽しんだ。



【丸太渡り】



【ロープを使って身体を移動しよう】



【スラックライン】

《園からの声》

- 木の年輪の話はとても良かったです。木も自分たちと同じように生きていることを感じることで、自然を大切にする気持ちにつながっていくと思います。
- 「静」の活動（絵本読み聞かせ・自然のものを使った創作活動）と「動」の活動（自然のものを使った身体を動かす活動）がバランス良く設定されていて、子供たちは集中して活動に取り組めていました。
- 絵本の内容と自然遊びの内容がさらに関連があればもっとよいプログラムになると思います。

《成果と課題》

- 昨年度より3園申込が増え、本事業が着実に地域に浸透してきている。また中央交流の家でできる活動プログラムに興味をもち、数園が交流の家を訪れ秋の日帰りプログラムを体験した。
- 図書館と連携して「読書活動」と「自然体験活動」の大切さを伝える園児の保護者向けのリーフレットの作成に取り組み始めた。
- 年齢や活動内容に応じた活動時間を再度検討する必要がある。